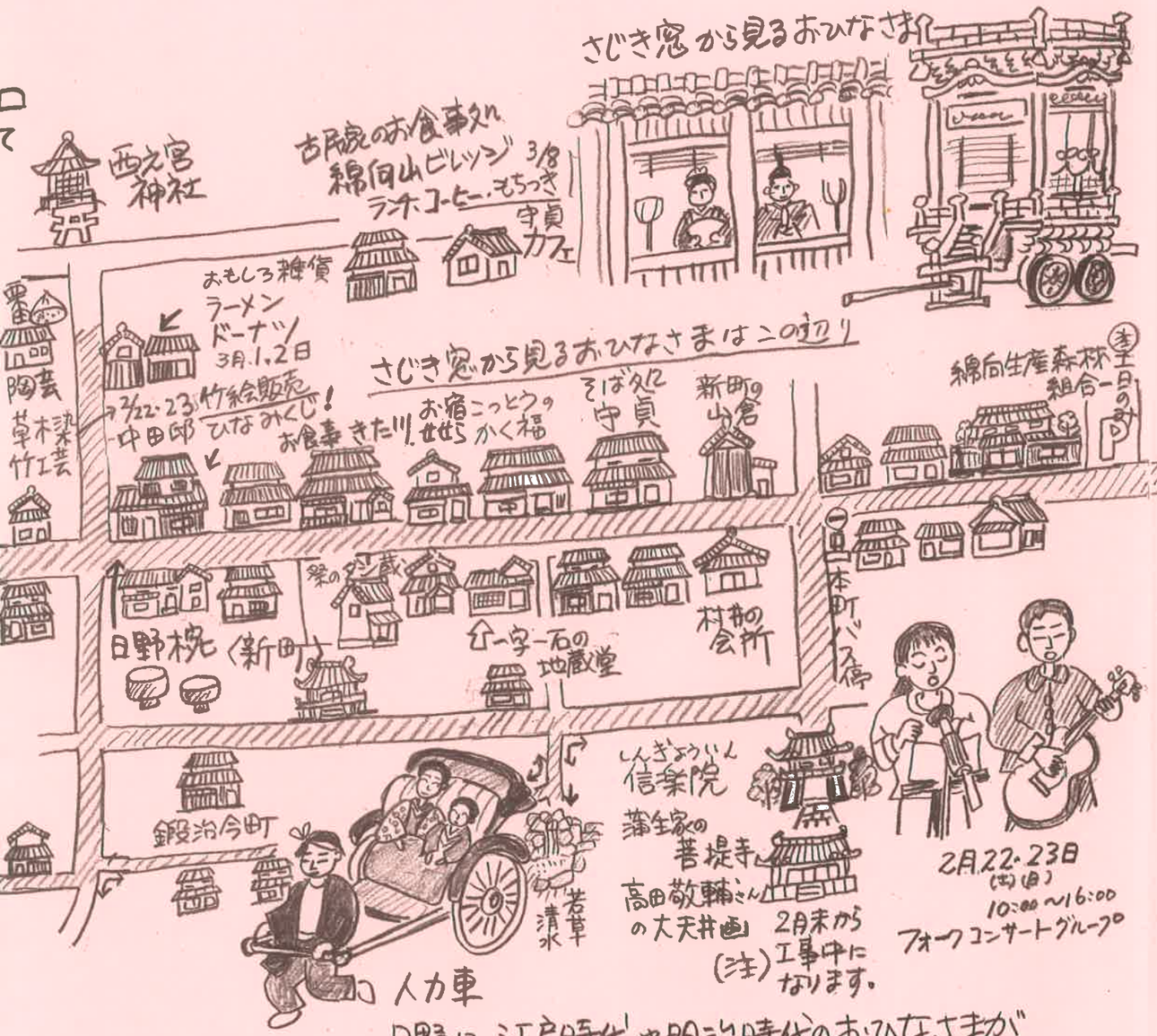
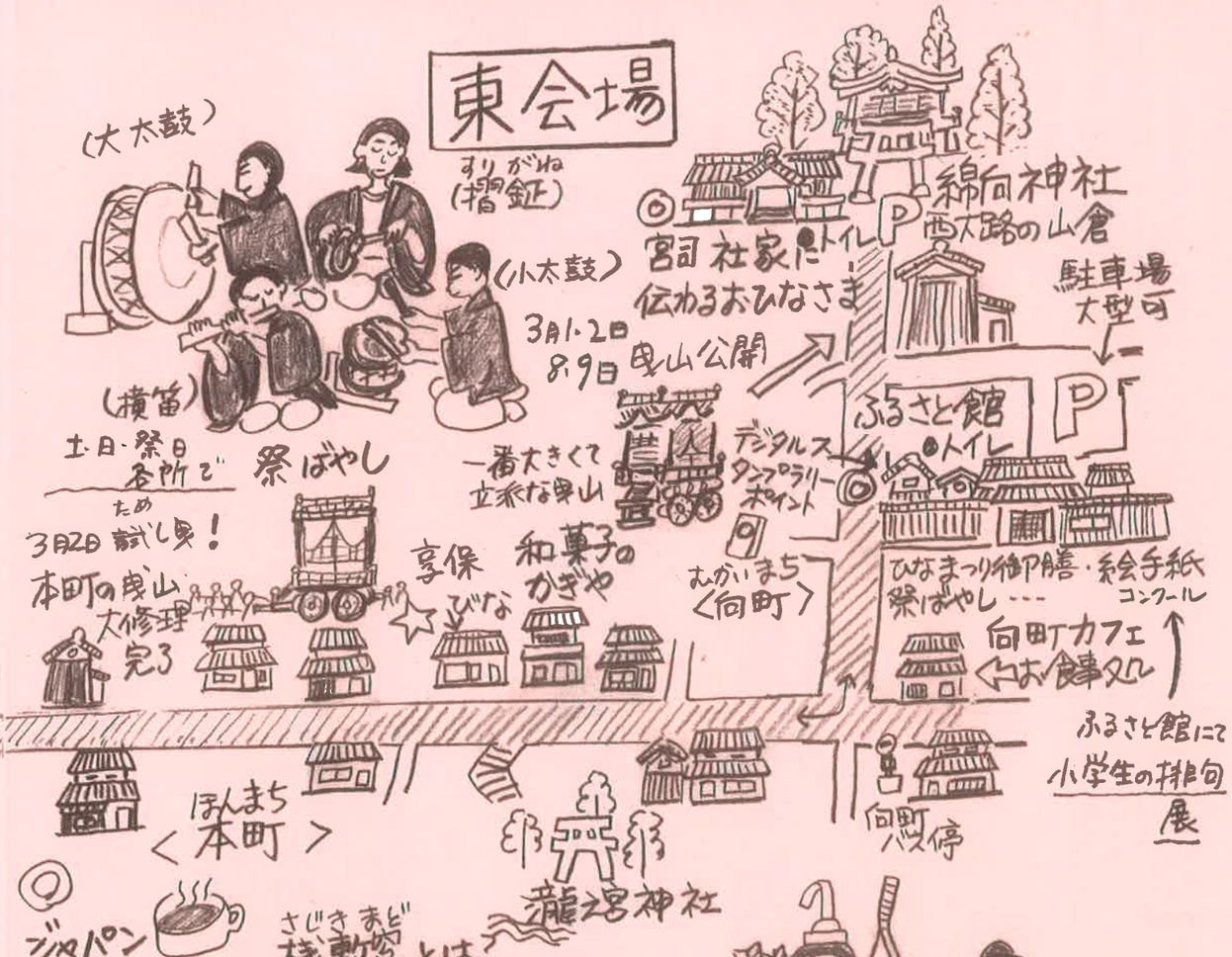
開催期間 2月9日(日)～3月9日(日)



日野に、江戸時代や明治時代のおひなさまがたくさんあるのはなぜでしょう?

江戸時代行商から身を起した日野商人達は、成功すると、行商先の各地に、お店をいくつも出しました。一時全国各地に400程の大きな店を構える程でした。特に北関東方面には、成功した日商商人がたくさんおりました。裕福になった日野商人達は、お盆や正月、故郷に帰る時には江戸方面で当時流行していた高価なおひなさまをおみやげとして持って帰りました。日野商人の商家には、こうした関東のおひなさまも伝わっています。



ジャパンコーヒーフェスティバル

さじきまど 桟敷窓とは?

3月8・9日 開催

この街にたくさんのコーヒー店が

日野には850年余の伝統の日野祭があります。大変豪華なお祭りです。そのお祭りを家の中から見る為の見物窓です。通りに面した板塀を四角にくり抜き家と塀の間にある庭に板張りの見物席を設けます。そこで親せきや友達を招いて盛大にもてなします。

お問合せは
日野まちかど感応館(かんのうかん)へ
(日野観光協会)
0748(52)6577

主催 日野ひなまつり紀行実行委員会
世話人 中田穣
滋賀県蒲生郡日野町
村井1377